

ユニアード、プロ入り報告

東京

カ一

日本代表

台湾の台北市で八月に開かれ
た学生スポーツの祭典「第29回
ユニアード夏季大会」に
サッカー日本代表として出場
し、三天会ぶりの優勝に導いた
厚木市出身のジャーメイン良選
手(22)が同市役所を訪れ、小林常良市長に優勝を報告した。



小林市長(左)から「栄光の楯」を受け取るジャーメイン選手=厚木市役所で

地元・厚木市役所を訪問
29.10.2

ジャーメイン良選手(日本代表)

木の誇りだ」と称賛した。

ジャーメイン選手は米国人の父と、日本人の母を持つ身長182cmのフォワード。厚木第二小、厚木中を卒業し、高校は千葉県の強豪、流通経済大柏に進んで実力を磨いてきた。大会では50m6・0秒の快足を武器に6試合で4得点し、1-0で制したフランスとの決勝でも唯一のゴールを挙げた。

懇談では、同席した厚木第一小の校長が卒業文集を示しながら、「将来はプロサッカー選手になると書いていた。夢をかなえてすごい」とうなった。

ジャーメイン選手は「優勝はチーム一丸となった結果」と報告。

小林市長から国際大会で活躍した市

厚木

大学生時代の国際大会

1

「第29回ユニアード競技大会」のサッカー男子に出場

2

した厚木市出身のジャーメイン良選手(22)が28日、同市役所を訪れ、小林常良市長に優勝を報告した。写真。

大学サッカー
ジャーメイン選手

29.9.30

世界の頂点 胸張り報告



民に贈る「栄光の楯」が手渡された。
米国人の父と日本人の母を持つジャーメイン選手は市立厚木第一小学校、厚木中学校を卒業した流通経済大学の4年生。J1ベガルタ仙台へ

の加入が内定しているという。

(井上靖史)